2026 年 11 月更新

性感染症(STI)

性感染症（STI）は、性行為によって感染する病気の総称です。主な性感染症には、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒、淋菌感染症などがあります。

どのように感染するの？

性行為の際に、病原体を含む精液や膣分泌液、血液などに触れることで、粘膜や小さな傷口から感染します。また、オーラルセックス（口腔性交）やアナルセックス（肛門性交）によって感染することもあります。性行為の経験がある人なら誰でも感染する可能性があります。また、たった一度の性行為でも感染することがあります。

知らずに放置すると・・・

性感染症に感染していても、自覚症状がないことがあります。しかし、症状がなくても体の中では病気が進行している場合があります。ほとんどの性感染症は自然に治ることはありません。治療を受けずに放置すると、骨盤内炎や肝周囲炎、不妊などの原因になることがあります。

「もしかして…」と思ったら・・・

気になる症状がある場合や感染の不安がある場合は、早めに医療機関を受診することが一番大切です。ほとんどの性感染症は、早期に発見し適切な治療を受けることで治すことができます。一方で、治療が遅れると症状が悪化したり、治療に時間がかかったりすることがあります。
また、保健所では感染しているのではないかといった不安や、正しい予防方法が知りたいなど、様々な相談に応じています。電話での相談もできます。

全国性感染症検査相談窓口サイト

厚生労働省：電話による相談窓口



★受診する際は症状に応じて、以下の診療科を受診しましょう。

性感染症専門外来
男性：泌尿器科
女性：産婦人科
のどに症状がある場合：耳鼻咽喉科
皮膚に症状がある場合：皮膚科

血液検査、尿検査、患部を綿棒で
ぬぐうなどの検査を行います。

予防方法

★NO SEX（性行為をしない）

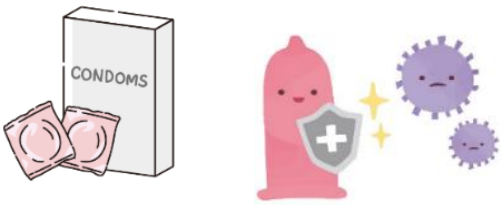
不特定多数の相手、見知らぬ相手、感染状況が分からない相手と性行為をしない選択も大切な予防方法の一つです。

★SAFE SEX（安全な性行動）

現在のパートナーだけでなく、過去の性的接触歴も感染リスクに関係します。
お互いに感染していないことが確認できており、他の性的パートナーがいない場合は、感染のリスクを低くすることができます。

★SAFER SEX（より安全な性行動）

コンドームを正しく使用することは、性感染症の予防に有効です。ただし、コンドームで完全に防げるわけではありません。
パートナーと性感染症や予防について話し合い、お互いを守る行動を心がけましょう。



性感染症それぞれの病気について

下記関連サイトにて詳細を確認してください。
これって、性感染症？｜HIV 検査・相談マップ
性感染症（Sexually transmitted infections, STI） - 皮膚科 Q＆A（公益社団法人日本皮膚科学会）
性感染症 ｜厚生労働省
性感染症について｜東京都性感染症ナビ

國學院大學保健室